

科目名	計画学 Planning	科目コード	51440
-----	-----------------	-------	-------

学科名・学年	環境都市工学科・3年
担当教員	宮腰和弘（環境都市工学科）
区分・単位数	履修単位科目・必履修・1単位
開講時期・時間数	後期，30時間【内訳：講義26，その他4】
教科書	
補助教材	プリント
参考書	石井他，計画数理，森北出版，2000

【A. 科目の概要と関連性】

現在社会資本を整備するためには、企画及び計画が重要視されている。

そのため、計画の定義、予測、評価、調整などについて学習し、実際的な演習を中心に各手法についても学ぶ。

【B. 「科目の到達目標」と「学習・教育到達目標」との対応】

この科目は長岡高専の教育目標の(D)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を以下の表に示す。

科目の到達目標	評価の重み	学習・教育到達目標との関連
①計画における数学的な要素を修得する。	50%	(d1)
②調査、予測、評価などについて理解する。	50%	(d1)
③	—	—

【C. 履修上の注意】

統計学の基本を学習するためそれに必要な数学を身につけておく必要がある。

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。50点以上を合格とする。

- 定期試験（80%）【内訳：後期中間40，前期末40】
- レポート（20%）

【E. 授業計画・内容】

● 後期

回	内容	備考
1	土木計画の定義と目的	
2	目標の立案	
3	情報の収集方法	
4	調査方法について	
5	現況の分析方法	
6	統計的な手法について	
7	後期中間試験	試験時間：50分
8	統計的な手法について	
9	〃	
10	アンケート調査手法について	
11	〃	
12	将来の予測方法，代替案の作成方法	
13	計画の評価	
14	計画の調整	
—	前期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	